

빛나는 아침에
詞: 김성호, 1930-LIGHT
曲: 오소문, 1931-

1 ひかり さすあさ ひろがる みどりは、
2 かみの すくい は アジアに ひろがり、
3 うまれ こきょうの われらの さんがを

むかしの いたみを かかえて かがやく。
ふくいんの ひかりが せかいに かがやく。
きりさきへ だてる さかいを のりこえ、

われらの この地に あらたなれきしを
わが主のみくにが 世にくるときまで
ひかりは せかいを あまねく 照らすよ。

かみよ、 いまこそ あたえて ください。
かみよ、 みたみを まもって ください。
かみよ、 われらを しゅくして ください。

(♩=60)

1 ひかり さすあさ ひろがる みどりは、
光さす朝 広がる緑は、
むかし いたみを かかえて かがやく。
昔の痛みを 抱えて輝く。
われらのこの地に 新たな歴史を
神よ、今こそ 与えてください。

2 かみの すくい は アジアに ひろがり、
神の救いは アジアに広がり、
ふくいん ひかりが せかいに かがやく。
福音の光が 世界に輝く。
わが主のみくにが 世にくるときまで
神よ、み民を 守ってください。

3 うまれ こきょうの われらの さんがを
生まれ故郷の われらの山河を
きりさきへ だてる さかいを のりこえ、
切り裂き隔てる 境を乗り越え、
ひかりは せかいを あまねく 照らすよ。
光は世界を あまねく照らすよ。
神よ、われらを しゅくして ください。

ア-メン。

出19:6 エゼ43:2 マタ6:10, 24:14

詞：棚橋幸子、1925-

曲：岸一隆、1948-
AYUMI

1 さすらいのたみよ、あれただいちに
2 なぜつぶやくのか、さすらいのたみ、
3 われらは主のたみ、ひびのあゆみが

いつまでむなしいゆめをおうのか。
はてないたびじのおもににあえぎ。
あすへのきぼうにつづくようにと、

「かみにたちかえりいのちをうけよ」
イエスをまちのぞめ、十字架のイエスを、
あいのせいれいにひたすらたのみ

きびしいみこえがてんからひびく。
やみじをみちびくふっかつのひかりを。
あらたなたまものこの日ももとめ、

1~3 われらはいまたつ、主のたみとして。

(♩=54)

- 1 さすらいの民よ、荒れた大地に
いつまで空しい夢を追うのか。
「神に立ち帰りいのちを受けよ」
きびしいみ声が天からひびく。
われらはいま立つ、主の民として。
- 2 なぜつぶやくのか、さすらいの民、
果てない旅路の重荷にあえぎ。
イエスを待ち望め、十字架のイエスを、
闇路をみちびく復活の光を。
われらはいま立つ、主の民として。
- 3 われらは主の民、日々の歩みが
明日への希望に続くようにと、
愛の聖霊にひたすら頼み
あらたな賜物この日も求め、
われらはいま立つ、主の民として。

ア-メン。

申7:6-11, 26:5-11 ホセ2:23-25
1ペト2:9-10

우리의 이웃은
詞: 정용실, 1932-

URIE IUSSON
曲: 김순세, 1931-

1 우リエ 이우쯔ンヌ グルカヨ モトツル タハムケ チャチャボアヨ
2 オトツケ クルエ イウシアルカ ウリツル タハムケ センガッハバヨ ▶
1 となりびとは だれでしょう、 みんなともに さがそうよ。
2 となりびとに なりましょう、 みんなともに かんがえよう。▶

カサツンムナ フルサンチンク ケロウサツク アツシヤツル
▶ シウンルビムドンル カツチナヌゴ クンクナツクナ ソロミドヨ ▶
よわく^ましい おともだち、 やんでくる^む ひとたちも、
▶ つらいことも ともにして、 ち^いさいことも しんじあう、▶

モドツダウリエ イウシエヨ モドツダウリエ イウシエヨ
▶ クレヤウリヌ イウシエヨ クレヤウリヌ イウシエヨ
みんなおなじ となりびと、 みんなおなじ となりびと。
▶ となりびとに なりましょう、 となりびとに なりましょう。

(♩=92)

1 우리의 이웃은 누구일까요
모두들 다 함께 찾아 보아요
가난한 동무나 불쌍한 친구
괴로운 사람과 아픈병자들
모두 다 우리의 이웃이에요
모두 다 우리의 이웃이에요

1 となりびとは だれでしょう、
みんなともに さがそうよ。
弱く^ましい お^{とも}だち、
病んで^ま苦しむ ひとたちも、
みんな^おなじ となりびと、
みんな^おなじ となりびと。

2 어떻게 그들의 이웃이될까
우리들 다 함께 생각 해 봐요
쉬운일 힘든일 같이 나누고
크거가 작거나 서로 믿어요
그래야 우리는 이웃이에요
그래야 우리는 이웃이에요

2 となりびとに なりましょう、
みんなともに ^{かんが}えよう。
つらいことも ともにして、
^ちさいことも ^{しん}じあう、
となりびとに なりましょう、
となりびとに なりましょう。

ルカ10:25-37 레비19:18

悔い改めと回心
気づかせてください

詞：木原葉子、1964-

曲：米野みちよ、1968-
BIAG

1 きづかせてください、しらずにおかした つみ-を。
2 うけさせてください、あなたのまことの いの-ち。▶
3 あゆませてください、まことのへいわの みち-を。

あたえてください、つみをみつめる ちからを。
▶ きかせてください、あたらしいあいのうたを。▶
かたせてください、ふせいとあくのせかいに。

た たせてください、あのとなりびとのまえに。そして
▶ あわせてください、またあの一となりびとに。そして▶
生かしてください、かみのこどもたちとして。ともに

たっ て くだ さい、主よ、 わたしたちのあいだ に。
▶ たっ て くだ さい、主よ、 わたしたちのあいだ に。
たっ て くだ さい、主よ、 わたしたちのあいだ に。

(♩=46)

1 気づかせてください、しらずにおかしたつみを。
与えてください、罪を見つめる力を。
立たせてください、あの隣り人の前に。
そして立ってください、主よ、
わたしたちの間に。

2 受けさせてください、あなたの真のいのち。
聞かせてください、新しい愛の歌を。
会わせてください、またあの隣り人に。
そして立ってください、主よ、
わたしたちの間に。

3 歩ませてください、真の平和の道を。
勝たせてください、不正と悪の世界に。
生かしてください、神の子どもたちとして。
共に立ってください、主よ、
わたしたちの間に。

ア-メン。

詩34：19、51：3-6 サム下12：13 ルカ24：29

信仰・救いの確信
神は私を救い出された

Surely it is God who saves me
詞：Carl P. Daw, Jr., 1944-

THOMAS MERTON
曲：Ray W. Urwin, 1950-

1 かみはわ - たしを すくい ださ - れた。
2 かみのみ - わさを せかい にし - めし、

しんじるこ - の身におそれなど - ない。
> とうとい主 - の名をかたりつた - えよ。>

つきること - のないいのち - のみ - ずを
> たからかに - うたえ、せいなるか - みは >

あたいなくだれにも - あたえら - れる。
> われらのただなかに - いてくだ - さる。

(♩ = 52)

- 1 ^{かみ}神は^{わたし}私を^{すくい}救い^だ出された。
^{しん}信じるこの^み身に^お恐れ^ななどない。
^{つき}尽きる^{こと}のない^{いのち}いのちの^み水を
^あ備なく^だ誰にも^あ与えられる。

- 2 ^{かみ}神のみ^わわざを^せ世界に^し示し、
とうとい^し主の名を^か語り^た伝えよ。
^た高らかに^あ歌え、^{せい}聖なる^{かみ}神は
われらのただなかに いてくださる。

イザ12:1-6 黙21:6

ア - メン。

Words © 1982 and this trans. © 1997 by Hope Publishing Co., Carol Stream, IL 60188. All rights reserved. Used by permission.

Ik sta voor U
詞：Huub Oosterhuis, 1933-

DE HEER HEEFT MIJ
曲：Bernard M. Huijbers, 1922-

1 な にひとつ もたないで わたしは主のまえにた つ。
2 た とえうた がいまよ い、 むきりよくなる ときにも、
3 な ぐさめの みことば と 日ごとのパンをそなえ て、

主のめぐみ がなければ ただ死ぬほかな いいの ち。
▶ あなたの あいのみ手が わたしをとらえ つづけ る。
わたしを主 はかえりみ、 平和の みちをあ ゆませ る。

あなたが やくそくする みらいまちのぞむわた し。
▶ よろこびの みくにへと みちびかれる日 はいつ か?
いのりをき かれる主よ、 あなたはわたしのいの ち。

(♩=88)

1 何ひとつ持たないで 私は主の前に立つ。
主の恵みがなければ ただ死ぬ他ない命。
あなたが約束する 未来 待ち望む私。

2 たとえ疑い迷い、無気力になる時にも、
あなたの愛の御手が 私をとらえ続ける。
よろこびのみ国へと 導かれる日はいつか?

3 慰めの御言葉と 日ごとのパンを備えて、
私を主はかえりみ、平和の道を歩ませる。
祈りを聞かれる主よ、あなたは私の命。

創32:27 ヘブ11:1, 39-40 ヨハ6:35, 11:25

善き力にわれかこまれ

Von guten Mächten treu und still umgeben
詞: Dietrich Bonhoeffer, 1906-1945VON GUTEN MÄCHTEN
曲: Otto Abel, 1905-1977

1 よ き ち か ら に わ れ か こ ま れ、
2 す き たい ひ の ら な や か み こ ま れ、
3 た き と い び の ら な さ し の お さ も れ、
4 か が や ち か せ ら よ、 ま も れ し つ、
5 よ が き ち か せ ら に ま ま も れ し つ、

ま も り な ぐ さ め ら て、
な お お の り な し ぐ さ め ら て、
さ わ ぎ 立 つ 心 し ず め、
み む ね に し た が い ゆ く。

世 の な や み と も に わ か ち、
さ わ ぎ 立 つ 心 し ず め、
み む ね に し た が い ゆ く。

あ み た ら し い 日 を の ぞ も う。
あ み た ら し い 日 を の ぞ も う。
あ み た ら し い 日 を の ぞ も う。
あ み た ら し い 日 を の ぞ も う。

(♩=76)

1 善き力に われかこまれ、
守りなぐさめられて、
世の悩み 共にわかし、
新しい日を望もう。

2 過ぎた日々の 悩み重く
なお、のしかかる時も、
さわぎ立つ 心しずめ、
みむねにしたがいゆく。

3 たとい主から 差し出される
杯は苦くても、
恐れず、感謝をこめて、
愛する手から受けよう。

4 輝かせよ、主のともし火、
われらの闇の中に。
望みを主の手にゆだね、
来たるべき朝を待とう。

5 善き力に 守られつつ、
来たるべき時を待とう。
夜も朝も いつも神は
われらと共にいます。

マタ20:22-23 出13:21-22 詩31
イザ12:2 Iペト4:16-17

ア-メン。

聖別と献身
主の招く声が

How clear is our vocation, Lord
詞: Fred Pratt Green, 1903-

REPTON
曲: C. Hubert H. Parry, 1848-1918

1 主のまねくこのえがきこえにくる。
2 よばれるこの身は力もなく、
3 みこたえにこたえたいとたちの
4 あたらしいかだいまひびのわざも
5 主のまねくこえがきこえてくる。

日ごとにやしなひあたらしく生かす、
この世のおしなはれたいわがたのなまかす、
あゆみにおしなはれたいわがたのなまかす、
十字架をもちいたさなわがたのなまかす、

わたくしたちをまねくこえが。
くびきをおい、まあえいです。
主の名を身にまねくこえが。
つとめとす、はげんです。
みわざのたため、ちいられ。

(♩=96)

- 1 主の招く声が聞こえてくる。
日ごとにやしなひ、新しく生かす、
私たちを招く声が。
- 2 呼ばれるこの身は力もなく、
この世の重荷とわずらいの中で
くびきを負い、あえいでいる。
- 3 み声に応えた聖徒たちの
歩みに従い、私たちもまた
主の名を身に帯びて進もう。
- 4 新しい課題も日々のわざも
十字架を負われた主が与えられた
つとめとして励んでゆこう。
- 5 主の招く声が聞こえてくる。
こんなに小さな私たちさえも
みわざのため用いられる。

マコ1:16-20 マタ11:29-30 詩95:7
ヘブ4:7-11, 12:1

ア-メン。

詞：高橋順子，1959-1967

曲：高浪晋一，1941-
AI

1.2 どんなときでも、どんなときでも

1 くるしみにまけず、くじけてはならない。
2 しあわせをのぞみ、くじけてはならない。▶

イエスさまの、イエスさまのあいをしんじて。
▶ イエスさまの、イエスさまのあいがあるから。

(♩=104)

1 どんなときでも、どんなときでも
苦しみにまけず、くじけてはならない。
イエスさまの、イエスさまの
あいをしんじて。

2 どんなときでも、どんなときでも
しあわせをのぞみ、くじけてはならない。
イエスさまの、イエスさまの
あいがあるから。

ロマ8：18、35-39 申6：10-12

Blest be the tie that binds
詞 : John Fawcett, 1740-1817DENNIS
曲 : Johann G. Nägeli, 1772-1836

1 主 イエスに - よ り む す - ぶ あ - い は、
2 か み - の ま - え に い の - る と - き は、
3 と も - に な - げ き と も - に な - い て、
4 わ か - れ る - と き さ び - し く - て も、
5 つ み - と う - れ い な い - み く - に の

こ こ - ろ も - お も - い も - ひ と - つ に - す る。
お そ - れ も - の ぞ - み も - ひ と - つ に - な る。
た が - い の - お も - に を - に な - い あ - お う。
ま た - あ う - と き - ま で - い の - り あ - お う。
つ き - な い - ま じ - わ り - の ぞ - み ま - と う。

(♩=100)

- 1 主イエスにより 結ぶ愛は、
心もおもいも ひとつにする。
- 2 神の前に 祈るときは、
恐れも望みも ひとつになる。
- 3 共に嘆き、共に泣いて、
互いの重荷を 担い合おう。
- 4 別れるとき 寂しくても
また会う時まで 祈り合おう。
- 5 罪とうれい 無いみ国の
尽きない交わり 望み待とう。

ア - メ ン。

創13:8 詩133:1 ロマ12:9-21 ヨハ17:11

God be with you till we meet again
詞 : Jeremiah E. Rankin, 1828-1904RANDOLPH
曲 : Ralph Vaughan Williams, 1872-1958

1 また あうその 日 まで あなたの ゆく - て を
2 日 ごと の か て を う け み つ ば さ の か - げ に
3 う た が い ま よ う 日 も あ ら し ふ く と - き も
4 お そ れ と 死 の か げ が せ ま る そ の と - き も

か み が と も に - い て ま も ら れ ま す よ う に。
い つ も や す ら - か に ま も ら れ ま す よ う に。
主 の 手 が あ な - た を ま も ら れ ま す よ う に。
か み が と も に - い て ま も ら れ ま す よ う に。

(♩=88)

- 1 また会うその日まで あなたのゆくてを
神が共にいて 守られますように。
- 2 日ごとの糧を受け み翼の陰に
いつも安らかに 守られますように。
- 3 疑い迷う日も 嵐吹く時も
主の手があなたを 守られますように。
- 4 恐れと死の影が 迫るその時も
神が共にいて 守られますように。

出3:12, 40:34-38 詩63:7-9 マタ1:23, 28:20 ルツ2:4

信仰の交わり
主が受け入れてくださるから

Help us accept each other
詞: Fred Kaan, 1929-

BARONITA
曲: Doreen Potter, 1925-1980

1 主がうけいれられてくださるから
2 日ごとくみるしみてなやむととも
3 うけいれられてあらためられる。▶
4 きょうもであいがもとめられる。▶

われらたがいにうけいれあおう。
▶ きぼうのみことばをください、主よ。▶
▶ せいけいのかみにおくられ、
▶ わけあうみちがもとめられる。▶

ともにおられる主を信じよう、
▶ ひとをえらばず、あともがにままに ▶
▶ せいけいのしよくたたくとあらたに ▶
▶ せいけいのしよくたたくとあらたに ▶

主にあいされ、ひとりと
▶ あいされ、ひとりと
▶ われらたがいにうけいれあおう。
▶ きぼうのみことばをください、主よ。▶
▶ せいけいのかみにおくられ、
▶ わけあうみちがもとめられる。▶

(♩=72)

- 1 主が受け入れてくださるから
われら互いに受け入れ合おう。
共におられる主を信じよう、
主に愛されたひとりとして。
- 2 日ごとく苦しみ悩む時も
希望のみことばをください、主よ。
人を選ばず あるがままに
愛することができるように。

ア-メン。

- 3 受け入れられて新たにされ
生活の場に送り出され、
和解の食卓 共に囲み
交わす笑みこそ いやしのわざ。
- 4 今日も出会いが求められる。
分け合う道が 求められる。
聖霊を受け 新たにされ
われら互いにひとつになるう。

ヨハ15:12, 17:20-23 エフェ4:1-6, 11-16 1コリ11:17-22

詞：奥野昌綱、1823-1910
 改定：改訂委員会、1996

MAJIWARI
 曲：高浪晋一、1941-

1 キリストの まえに よろこび あつまり、
 2 キリストの ために じぶんを ささげて、
 3 キリストを たより かしらと あがめて、

キリストの あいを かんしゃして うたおう。
 ▶ キリストの みちを たすけあい すすもう。▶
 キリストに こたえ しんじつに 生きよう。

キリストに ならい だれをも へだてず
 ▶ キリストは での あしさえ あらわれ、▶
 キリストの めぐみ この世に つたえて、

たがいに はげまし たがいに つかえよう。
 ▶ みずから つかえて もはんと なられた。
 たがいに いのろう、 みくにが くるまで。

(♩=76)

1 キリストの^{まえ}に よろこび^{あつまり}、
 キリストの^{あい}を ^{かんしゃ}して^{うた}おう。
 キリストになら^い 難^がをもへたてず
 たがいに^{はげ}まし たがいに^{つか}えよう。

2 キリストのために 自分^{しん}を^まげ、
 キリストの^{みち}を ^{たす}け^あい^{すす}もう。
 キリストは^でしの ^あし^えを^{あら}われ、
 みずから^{つか}えて ^もは^んと^なられた。

3 キリストを^たより ^かし^らと^あが^めて、
 キリストに^こた^え ^{しん}じ^つに^ききよう。
 キリストの^{めぐ}み ^この^よに^つた^えて、
 互^あいに^{いの}ろう、 ^みくに^がくる^まで。

ヨハ10:16, 13:1-20 イザ41:5-6 詩96:7-10 フィリ2:4-5

イエスさまが教会を

詞：石田直美，1935-

CHRISTIAN HOME
曲：小山家三，1930-

1 イエスさまが きょうかいを この世から えらびとり、
2 かみさまを 「ちち」とよび、 イエスさまを 「主」とあがめ、
3 主のみ手に まもられて、 みなともに せいちょうし、

あたらしい けいやくを たてられた 日のように、
みことばの かてをうけ、 みおしえの みずをのみ、
こどもらが このいえを すだちゆく その日にも、

きょうもまた 主のまえに、 かぞくみな あつまって、
いつの日も あいしあい、 いつのよも たすけあう、
あいの主よ、 みすくいの よろこびを あかして、

みめぐみに むすばれた このいえを ささげます。
このいえの さいわいを ころから いのります。
かぎりなく みこころに、 そうものとしてください。

(♩=104)

- 1 イエスさまが教会を この世から選びとり、
あたらしい契約を たてられた日のように、
きょうもまた主の前に、家族みなあつまって、
みめぐみに結ばれた この家をささげます。

- 2 神さまを「父」と呼び、イエスさまを「主」とあがめ、
み言葉の糧をうけ、み教えの水をのみ、
いつの日も愛しあい、いつの夜も助け合う、
この家のさいわいを ころから祈ります。

- 3 主のみ手に守られて、みなともに成長し、
こどもらがこの家を 築立ちゆくその日にも、
愛の主よ、みすくいの よろこびをあかして、
かぎりなくみこころに、そうものとしてください。

ア-メン。

使16:31, 11:14 ヨシュ24:15-16 詩127 申6:6-7

Here am I
詞: Brian Wren, 1936-STANISLAUS
曲: Daniel Charles Damon, 1955-

1 ここに わたしはいます、ホームレスの ねむるまち。
2 ここに わたしはいます、しごとさがす れつのなか。▶
3 とともに しょくたくかこみ パンをわかつ むれのなか。

ここに わたしはいます、こごえる子の な -みだにも。
▶ とともに わたしはいます、へんかくよぶ ひ -とびと と。▶
とともに わたしはいます、みことばに 生き -るひと と。

あなた は?
▶ あなた は?
あなた は?

(♩=80)

- 1 ここに^{わたし}私はいます、
ホームレスの^{ねむる}眠る街。
ここに^{わたし}私はいます、
こごえる^{なみだ}子の涙にも。
あなたは？
- 2 ここに^{わたし}私はいます、
しごと^{れつ}仕事さがす列の中。
^{とも}共に^{わたし}私はいます、
へんかく^{ひとびと}変革よぶ人々と。
あなたは？
- 3 ^{とも}共に^{しょくたく}食卓かこみ
パンを^{わかつ}分かつ^{むれ}群れの中。
^{とも}共に^{わたし}私はいます、
みことばに^{ひと}生きる人と。
あなたは？

出3:14 マタ25:40 創28:15 イザ41:10
I コリ10:16-17

23 預言の声 ひびく

Wild and lone the prophet's voice

ABERYSTWYTH

The musical score consists of four systems, each with a vocal line and a piano accompaniment line. The key signature has one flat (B-flat), and the time signature is 4/4. The lyrics are written in Japanese and are aligned with the notes.

1. よげんのかえひびくくいあらためよと
 2. しんじつのみをむすべせいぎとあいとの
 3. こころひらくものになすくいはいちかいと

わたしたちにせまるみこころをしれと
 ただしいみちいきよただかみによって
 のぞみのこえとどくはるかあれのより

つみからのがーれせんれいうけーて
 ちからのかみーはよいむぎのこーし
 いまわたしたちもヨハネのようーに

こころもみをも主にささげてあゆめて
 やきはらわれるふじつのみをすべて
 かみのこひつじみあげながらすすもう

1. 預言の声ひびく、「くいあらためよ」と。
 わたしたちに迫る、「みこころを知れ」と。
 「罪から逃れ 洗^{のが}れうけて
 心も身をも 主にささげて歩め」
2. 真実の実をむすべ、正義と愛との。
 正しい道生きよ、ただ神によって。
 力の神は 良い麦のこし
 焼きはられる 不実の実をすべて。
3. 心ひらくものに 「救いはちかい」と
 のぞみの声とどく はるか荒れ野より。
 今わたしたちも ヨハネのように
 神の小羊 見上げながら進もう。



詞：Carl P. Daw, Jr.
 曲：Joseph Parry

Words © 1989 Hope Publishing Company, Carol Stream, IL 60188. All rights reserved. Used by permission.

聖書の歌
主のうちにこそ

주안에 기쁨 있네
詞: 박성문, 1929-

BIBLICAL SONG
曲: 오소문, 1931-

1 主のうちにこそ よろこびあり。
2 主のうちにこそ あいがそだつ。▶
3 主のうちにこそ いのちがある。
4 主のうちにこそ すべてがある。▶

へいわもとめて 主に生きよう。
▶ きぼうもとめて 主に生きよう。▶
みくにめざして 主に生きよう。
▶ 主イエスはいのち、主イエスはみち。▶

ふあん ひそかに せまるとも、
▶ ぜつぼう おしよせ こようとも、▶
くらい 死のかけ おおうとも、
▶ 主こそ あがない、わがすくい。▶

へいわ 主にあり、ゆるがない。
▶ きぼう 主にあり、ゆるがない。
いのち 主にあり、ゆるがない。
▶ われら 主にあり、ゆるがない。

(♩=60)

1 主のうちにこそ 喜びあり。
平和求めて 主に生きよう。
不安ひそかに せまるとも、
平和 主にあり、ゆるがない。

2 主のうちにこそ 愛が育つ。
希望求めて 主に生きよう。
絶望おしよせ こようとも、
希望 主にあり、ゆるがない。

3 主のうちにこそ いのちがある。
み国めざして 主に生きよう。
暗い死のかけ おおうとも、
いのち 主にあり、ゆるがない。

4 主のうちにこそ すべてがある。
主イエスはいのち、主イエスは道、
主こそあがない、わが救い。
われら主にあり、ゆるがない。

ア-メン。

ヨハ14:6, 15:4 フィリ1:21 マタ16:25-26 ロマ14:8

詞：井置利男，1926—，梅田信治，1922—1976

SHU NO HITOMI
曲：高田早穂見，1926—

ああ主のひとみ、まなざしよ、
きよきみまえをさりゆきし
とめるわこうどみつめつつ
なげくはたれぞ、主ならずや。アーメン。

- | | |
|---|--|
| 1 ああ主のひとみ、まなざしよ、
きよきみまえを去りゆきし
富める若人見つめつつ、
なげくはたれぞ、主ならずや。 | 3 ああ主のひとみ、まなざしよ、
うたがいまどうトマスにも、
み傷しめして「信ぜよ」と、
招くはたれぞ、主ならずや。 |
| 2 ああ主のひとみ、まなざしよ、
三たびわが主をいなみたる
よわきベトロをかえりみて、
ゆるすはたれぞ、主ならずや。 | 4 きのうもきょうもかわりなく、
血しおしたたるみ手をのべ、
「友よかえれ」とまねきつつ
待てるはたれぞ、主ならずや。 |

イザ55：6-7 申32：10 マコ10：22 ルカ22：61-62 ヨハ20：27

詞：佐伯幸雄，1931—

AGAPE
曲：小海基，1958—

1 にひきのさかなと 五つのパンを、
2 おとなも子どもも なかよくすわり、
3 さいごにのこった さかなとパンは、
4 せいしょのことばを しんじるひとに、
イエスさましゆくして わけました。
みんなでのいっばい たべました。
じゅうにのかごから あふれます。
主イエスのちからが あふれます。

- 二ひきのさかなと 五つのパンを、
イエスさましゆくして わけました。
- おとなも子どもも なかよくすわり、
みんなでいっばい たべました。
- さいごにのこった さかなとパンは、
十二のかごから あふれます。
- せいしょのことばを しんじるひとに、
主イエスのちからが あふれます。

ヨハ6：1-15 マタ14：13-21 出16：15

花彩る春を

詞：上島美枝，1961-

曲：高浪賢一，1941- INOCHI

1 は ないろどるはるを このともは 生きた、
 2 みどりもえるなつを このともは 生きた、
 3 いろづきゆくあきを このともは 生きた、
 4 ゆきかがやくふゆを このともは 生きた、

いのち - みたす あいを うた い つ つ。
 > いのち - いかす みちを もとめ つ つ。>
 いのち - ひとの ために もやし つ つ。
 > いのち - あたため つつ やす ら か に。>

な や み つ ま ず く と き、 こ の と も の う た が
 > な や み つ ま ず く と き、 こ の と も の す が た >
 な や み つ ま ず く と き、 こ の と も は し め す
 > こ の 日、 目 を と じ れ ば お も い う か ぶ の は >

わ た し を つ れ も ど す 主 の み ち へ。
 > わ た し を ふ り か え る 主 の み ち で。
 > あ ゆ み つ づ け て き た 主 の み ち を。
 > こ の と も を つ つ っ っ だ 主 の ひ か り。

(♩=88)

- 1 ^{はないろどるはる}花彩る春を ^{このともは}この友は生きた、
^{いのち}いのち満たす愛を ^{うた}歌いつつ。
^{なやみ}悩みつまずくとき、^{このとも}この友の歌が
^{わたし}私をつれもどす ^{しよ}主の道へ。
- 2 ^{みどり}緑もえる夏を ^{このともは}この友は生きた、
^{いのち}いのち活かす道を ^{もと}求めつつ。
^{なやみ}悩みつまずくとき、^{このとも}この友のすがた
^{わたし}私をふりかえる ^{しよ}主の道で。
- 3 ^{いろづき}色づきゆく秋を ^{このともは}この友は生きた、
^{いのち}いのち他人のために ^も燃やしつつ。
^{なやみ}悩みつまずくとき、^{このとも}この友は示す
^{なやみ}歩みつづけてきた ^{しよ}主の道を。
- 4 ^{ゆき}雪かがやく冬を ^{このともは}この友は生きた、
^{いのち}いのちあたためつつ やすらかに。
^{この日}この日、目を閉じれば ^{おも}思いうかぶのは
^{このとも}この友を包んだ ^{しよ}主の光。

ア-メン。

コヘ12:1-2 ルカ2:25-38 詩71:18-19, 119:9